設計内容説明書【一戸建ての住宅用（木造軸組・枠組壁工法）】

	性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄 項目	設計内容説明欄 設計内容	設計内容説明欄 記載図書	設計内容確認欄
1 構造の安定	1－1 耐震等級（倒壊等防止）	構造躯体	構造躯体（1－1）	□ 認定書等(品確法)の活用 認定番号等（　　）		審査員記入欄
				□ 壁量計算等 横架材 □ 許容応力度計算 □ スパン表 基礎 □ 許容応力度計算 □ スパン表	□ 仕様書 □ 伏図等 □ 計算書 □ 認定書(基準法) □ □	□
				□ 許容応力度計算 □ 偏心率0.3以下 ※軸組の場合		
				□ 許容応力度計算＋偏心率の検討（告1540号第10第1号） □ 許容応力度計算（告1540号第10第2号） ※枠組の場合		
				□ その他の計算方法		
				□ 大臣認定書（基準法）の活用		
	1－3 その他		免震建築物（1－3）	□ 平成12年建設省告示第2009号第1第3号による免震建築物 □ 大臣認定書の活用 □ その他		
				□ 免震層及び免震材料の維持管理に関する図書の作成		

設計内容説明書【一戸建ての住宅用（木造軸組・枠組壁工法）】

	性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄 項目	設計内容	記載図書	設計内容確認欄
3 劣化の軽減	3−1 劣化対策等級（構造躯体等）	認定書等		□ 認定書等（品確法）の活用 認定番号等（　　）		審査員記入欄 □
		外壁の軸組等	外壁の構造等（地面から1m）	□ 外壁通気構造等（真壁構造で90cm以上の軒の出がある場合を含む）	□ 仕上表 □ 仕様書 □ 立面図 □ 矩計図 □ 伏図等 □ □	
				柱 □ 製材、集成材等＋薬剤処理（現場処理可） □ 製材、集成材等＋小径13.5cm □ 製材、集成材等＋小径12.0cm（等級2のみ選択可） □ 製材、集成材等＋耐久性区分D1＋小径12.0cm以上 □ 製材、集成材等＋耐久性区分D1（等級2のみ選択可） □ 耐久性区分D1のうち、ヒノキ等の高耐久樹種		
				軸材・下地材 □ 製材、集成材等又は構造用合板等＋薬剤処理（現場処理可） □ 耐久性区分D1のうち、ヒノキ等の高耐久樹種		
				合板 □ 構造用合板等＋薬剤処理（現場処理可）		
				□ K3以上の薬剤処理（工場処理）		
				□ その他		
		土台	防腐・防蟻処理	□ 土台に接する外壁下端水切り		
				□ K3以上の薬剤処理（工場処理）		
				□ 耐久性区分D1のうち、ヒノキ等の高耐久樹種		
				□ その他		
		浴室・脱衣室の防水	防水上の措置	浴室 □ 浴室ユニット □ 外壁軸組等の防腐措置等 □ その他		
				脱衣室 □ 防水上有効な仕上げ □ 外壁軸組等の防腐措置等 □ その他		
		地盤	防蟻措置	防蟻措置（ □ 有 □ 対象区域外） □ べた基礎等 □ 土壌処理 □ その他		
		基礎高さ	基礎高さ	□ 地面から基礎上端 又は土台下端までの高さが400mm以上		
		床下防湿措置等	床下地盤面の防湿措置・床下換気措置	□ 防湿方法 （ □ コンクリート □ 防湿フィルム □ その他 ）		
				□ 換気措置 （ □ 換気口 □ ねこ土台 □ その他 ） □ 基礎断熱工法 ※一部基礎断熱工法の場合もチェック		
		小屋裏換気	小屋裏換気の措置	□ 小屋裏 有（換気措置による） □ 小屋裏 無（屋根断熱工法・その他の措置） ※いずれにも該当する場合はそれぞれにチェック		
		構造部材等		□ 建築基準法施行令第37条、第41条、第49条及び第80条の2の規定に適合		
4 維持管理・更新	4−1 維持管理対策等級（専用配管）	専用配管	コンクリート内埋込み配管	□ 給水管、排水管、給湯管及びガス管のコンクリート内への埋め込み無し（コンクリートブロックを含む）	□ 仕上表 □ 配置図 □ 平面図 □ 基礎伏図 □ 設備図 □	審査員記入欄 □
		地中埋設管	埋設管上のコンクリート打設	□ 給水管、排水管、給湯管及びガス管上のコンクリート打設無し □ 条例等による適用外の地域		
		排水管の性状等	内面の仕様	□ 排水管内面が平滑である		
			設置状態	□ たわみ、抜け等が生じないよう設置		

設計内容説明書【一戸建ての住宅用（木造軸組・枠組壁工法）】

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄
		項目	設計内容	記載図書	
5－1断熱等性能等級 （　　）地域	認定書等		□ 認定書等（品確法）の活用（住宅） □ 認定書等（品確法）の活用（住宅の部分） 認定番号等（　　）		評価員記入欄 □
	適用する基準		□ 性能基準	□ 仕上表 □ 平面図 □ 立面図 □ 矩計図 □ 建具表 □ □	
			□ 仕様基準（等級4のみ）		
	性能基準を適用する場合	外皮平均熱貫流率	□ 外皮平均熱貫流率U_Aの基準に適合		
		冷房期の平均日射熱取得率	□ 冷房期の平均日射熱取得率η_{AC}の基準に適合		
	仕様基準を適用する場合	躯体の断熱	□ 熱貫流率基準を適用　□ 熱抵抗値基準を適用		
		開口部の断熱及び日射	開口部比率の区分 □ 区分（い）　□ 区分（ろ）　□ 区分（は）　□ 区分（に）		
			□ 緩和措置あり □ 窓の断熱（2%緩和）　□ 窓の日射（4%緩和）		
	結露防止対策	繊維系断熱材	□ 繊維系断熱材等の使用		
		防湿層の設置	□ 防湿層の設置有り　□ 除外規定適用（添付図書に内容を記載） □ 認定書等（品確法）の活用 認定番号等（　　）		
		通気層の設置	□ 通気層の設置有り（繊維系断熱材を使用する場合は防風層設置） □ 除外規定適用（添付図書に内容を記載） □ 認定書等（品確法）の活用 認定番号等（　　）		

設計内容説明書【一戸建ての住宅用（共通）】

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄 項目	設計内容	記載図書	設計内容確認欄
5－2一次ｴﾈﾙｷﾞｰ消費量等級 （　　）地域	認定書等		□ 認定書等（品確法）の活用（住宅） □ 認定書等（品確法）の活用（住宅の部分） 認定番号等（　　）		評価員記入欄 □
	基本的事項等	適用する基準	□ 性能基準	□ 仕上表 □ 仕様書 □ 面積表 □ □	
			□ 仕様基準（等級4のみ）		
		居室および非居室の面積	床面積の合計 □ Webプログラム出力票による 主居室の面積 □ Webプログラム出力票による その他の居室の面積 □ Webプログラム出力票による		
	外皮	適用する基準	□ 性能基準	□ 仕上表 □ 仕様書 □ 平面図 □	
			□ 仕様基準（等級4のみ）		
		断熱性能等	□ Webプログラム出力票による		
	暖冷房	暖房方式	□ Webプログラム出力票による	□ 仕上表 □ 仕様書 □ 平面図 □ 機器表 □ 系統図 □ □	
			□ （　　）		
		冷房方式	□ Webプログラム出力票による		
			□ （　　）		
	換気	換気設備方式	□ Webプログラム出力票による		
			□ 全般換気設備（比消費電力0.3以下）		
		熱交換型換気設備	□ Webプログラム出力票による		
			□ 比消費電力を有効換気量率で除した値が0.3以下		
	給湯	給湯熱源機	□ Webプログラム出力票による		
			□ （　　）		
		配管	□ Webプログラム出力票による		
		水栓	□ Webプログラム出力票による		
		浴槽	□ Webプログラム出力票による		
		太陽給湯	□ Webプログラム出力票による		
	照明	照明器具	□ Webプログラム出力票による		
			□ 非居室に白熱灯を採用していない		
	発電	太陽光発電の採用	□ Webプログラム出力票による		
		ｺｰｼﾞｪﾈﾚｰｼｮﾝｼｽﾃﾑ	□ Webプログラム出力票による		

設計内容説明書【一戸建ての住宅用（共通）】

	性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄 項目	設計内容説明欄 設計内容	記載図書	設計内容確認欄
9 高齢者等への配慮	9－1 高齢者等配慮対策等級（専用部分）	部屋の配置等	特定寝室と同一階にある部屋	□ 便所	□ 仕上表 □ 平面図 □ □	審査員記入欄 □
		段差	日常生活空間内	□ 床は段差のない構造 適用除外（玄関出入口、玄関上がりかまち、勝手口出入口、タタミコーナー等、浴室の出入口、バルコニー出入口）の段差有り		
			日常生活空間外	□ 床は段差のない構造		
		階段 □ 階段無	勾配等	□ 勾配22/21以下、550㎜≦蹴上×2＋踏面≦650㎜、かつ、踏面195㎜以上		
				□ ﾎｰﾑｴﾚﾍﾞｰﾀｰ設置		
			蹴込み	□ 蹴込みが30mm以下		
				□ ﾎｰﾑｴﾚﾍﾞｰﾀｰ設置		
			階段の幅員等	□ 建築基準法施行令第23条から第27条までの基準に適合		
		手摺	手摺の設置	□ 階段、便所、浴室、玄関※、脱衣室※において、それぞれの基準に適合する手摺が設置されている ※設置準備含む		
			転落防止手摺の設置	□ バルコニー、窓（2階以上）、廊下及び階段において、転落防止手摺が設置されている（腰壁等の高さによる基準に適合）		
			バルコニー	□ 建築基準法施行令第126条第1項の基準に適合		
		通路等の幅員（日常生活空間内）	通路の幅員	□ 通路最小有効幅員780㎜以上（柱等の箇所750㎜以上）		
			出入口の幅員	□ 玄関出入口の有効幅員750㎜以上		
				□ 浴室出入口の有効幅員600㎜以上		
				□ その他の出入口750㎜以上（軽微な改造を含む）		
		寝室、便所及び浴室（日常生活空間内）	浴室の寸法	□ 短辺内法1,300㎜以上 かつ 内法面積2.0㎡以上		
			便所の寸法等	□ 長辺内法1,300㎜以上（軽微な改造を含む）、もしくは、便器の前方又は、側方に500㎜以上 （ドアの開放又は軽微な改造による長さを含む）		
				□ 腰掛け式便器を設置		
			特定寝室面積	□ 特定寝室の内法面積 9㎡以上		